



学校だより

令和2年7月31日

No.5 8月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

「この夏、毎日を充実させよう」

副校長 井上 和浩

4月から進めてきました本校の感染症予防の対応につきまして、ご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

今年は梅雨が例年になく長くなっています。九州地方で起きた河川の氾濫や土砂災害の様子が報道され、心が痛みます。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの影響で、いろいろなことがいつも通りとはいかず、制約が多かったわけですが、その中でも、子どもたちは約束やルールを守り、知恵をしぼり、生活を工夫し、できることに精一杯取り組んでいました。

明日から始まる夏休みも例年とはややちがうものになりそうです。期間が約2週間となり、昨年よりはだいぶ短いですが、感染予防の対策をして過ごすことが求められる、一層健康に留意する毎日になります。旅行や外出も控えがちになるかもしれません。宿題も少なめです。期間が短いので自由研究の提出もありません。(もちろん研究に取り組むのは構いません。)したがって、夏休み作品展も開催できません。

しかし、変わらないことは、自分で1日の大半の過ごし方を決めることができるいわば特別な期間ということです。自分で計画を立てて自由に生活できるなんて考えただけでもワクワクします。わたしたちは、自分で決めて行動することは当たり前と思っているかもしれませんが、よくよく考えるととてもありがたいことです。でも気を付けることがあります。テレビやスマホなどの誘惑に負けたり、好きなことに夢中になりすぎたりして計画通り行かなくなることです。油断すると時間はどんどん過ぎていきます。計画とは違う過ごし方でだらだらと毎日を送るのはもったいないですから、自分で決めた計画にそって時間を有効につかってほしいものです。

自分の行動を自分で決定して、主体的に生活することは、大人になってからもとても大切な生きる力につながります。

そして、さらに1日の終わりにその日の振り返りをおこなうとさらに充実すると思います。その1つの方法として日記をつけることをお勧めします。

TV 朝会でも目標と振り返りの話をしたのですが、どんな夏休みにしたいか目標をもち、目標について毎日振り返りをするのが習慣になると素晴らしいですね。

これから暑くなりますので熱中症にも気を付けつつ、引き続き感染症予防に取り組み、一人ひとりにとって充実した夏休みになることを願っています。

